



東京フィルハーモニー交響楽団

2021シーズン ~新しい景色をみたい~



東京フィルの
午後の
コンサート

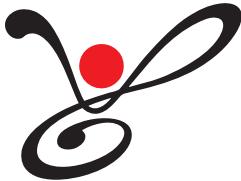
2021 7

〈テンポはマーチ〉

第22回 平日の午後のコンサート

7月27日(火) 14:00開演

東京オペラシティ コンサートホール



©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます
オーケストラの響きとともに広がる<新しい景色>を
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

オフィシャル・サプライヤー

SONY

Rakuten

マルハ

LOTTE

JP BANK ゆうちょ銀行

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。

第22回

平日の午後のコンサート。

7.27(火) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

Tue. July 27, 2021, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

〈テンポはマーチ〉

指揮とお話 尾高忠明 Tadaaki Otaka, conductor & speaker

コンサートマスター 三浦章宏 Akihiro Miura, concertmaster

古関裕而：スポーツショード行進曲 (約3分)

Yuji Koseki: Sports Show March (ca. 3 min)

タイケ：旧友 (約4分)

Teike: Alte Kameraden (Old Comrades) (ca. 4 min)

J. F. ワーグナー：双頭の鷲の旗の下に (約4分)

J. F. Wagner: Under the Double Eagle Op. 159 (ca. 4 min)

團伊玖磨：祝典行進曲 (約6分)

Ikuma Dan: Grand March, "Celebration" (ca. 6 min)

スーザ：星条旗よ永遠なれ (約4分)

Sousa: The Stars and Stripes Forever (ca. 4 min)

— 休憩 intermission (約15分) —

ロッシーニ：歌劇『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍の行進」(約5分)

Rossini: March of the Swiss Soldiers from opera "William Tell" overture (ca. 5 min)

アンダーソン：トランペット吹きの休日 (約3分)

Anderson: Bugler's Holiday (ca. 3 min)

オッフェンバッハ：喜歌劇『天国と地獄』序曲より「カンカン」(約3分)

Offenbach: Can Can from opera "Orpheus in the Underworld" overture (ca. 3 min)

レスピーギ：交響詩『ローマの松』より「アッピア街道の松」(約5分)

Respighi: The Pines of the Appian Way from symphonic poem "Pines of Rome" (ca. 5 min)

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）| 独立行政法人 日本芸術文化振興会

協力：朝日新聞社

Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra

Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council

In Association with The Asahi Shimbun Company



※演奏中や曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずに判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。

※開演間際の入場、再入場・途中入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なるお席への着席をお願いすることがございます。

※演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。

※終演後、ロビーの混雑を避けるため「時差退場」のお願いをしております。ご協力ををお願いいたします。

- Entering and exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed.
- If you enter or reenter just before or in the middle of the concert, we may escort you to a seat different from the one you were originally assigned.
- Please refrain from using your cellphone or other electronic devices during performance.

出演者プロフィール



©上野隆文

指揮とお話

尾高忠明

Tadaaki Otaka, conductor & speaker

東京フィルハーモニー交響楽団 桂冠指揮者

1947年生まれ。国内主要オーケストラへの定期的な客演に加え、ロンドン交響楽団、BBC交響楽団、ベルリン放送響など世界各地のオーケストラに客演。

1991年度サントリー音楽賞受賞。1997年には英國エリザベス女王より大英勲章CBEを授与された。その他1999年には英國エルガー協会より日本人初のエルガー・メダルを授与されたほか、1993年ウェールズ音楽演劇大学より名誉会員の称号、ウェールズ大学より名誉博士号、2012年有馬賞（NHK交響楽団）、2014年北海道文化賞、2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞、日本放送協会放送文化賞、2019年第49回JXTG音楽賞洋楽部門本賞等を受賞。

現在NHK交響楽団正指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団音楽監督、BBCウェールズ・ナショナル管弦楽団桂冠指揮者、札幌交響楽団名誉音楽監督、東京フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団名誉客演指揮者、紀尾井ホール室内管弦楽団桂冠名誉指揮者。また複数の大学で後進の指導を積極的に行っている。

プログラム・ノート

解説=柴田克彦

7 / 27

平日の「コンサート

尾高忠明が活力みなぎるマーチのリズムでお届け

今回の「平日の午後のコンサート」のテーマは〈テンポはマーチ〉。東京フィルの桂冠指揮者・尾高忠明が、オリンピックにちなんで(?)おくる、行進曲(および行進曲調の音楽)の特集です。

前半はいわば純粹なマーチ。日本、ドイツ、オーストリア、アメリカの看板行進曲が次々に登場します。後半はクラシック系の作品。ギャロップ(「馬の駆け足」に由来する急速な舞曲)調の3曲の後、重量感のある「アッピア街道の松」の軍隊行進で圧巻のフィナーレを迎えます。

大半の曲は、おそらく誰もが運動会をはじめとする様々な場面やテレビなどで耳にしてきた音楽です。それゆえ実際に聴けば、「ああ、これか」と思われるケースも多いでしょう。そして当然どれも活力がみなぎる曲調ゆえに、昨今のとかくスッキリしない気分を晴らす効果も大いに期待できます。

では、円熟のマエストロが風格十分に聴かせる弾んだ楽曲から、思う存分元気をもらうことにしましょう。



マエストロ尾高の嬉しいお話をともにマーチの名曲をお届けします

©上野隆文

往年のスポーツ番組の代名詞的音楽

幕開けは、古関裕而（1909–1989）の「スポーツショー行進曲」。5000曲もの作品を残した昭和の名作曲家・古関は、昨年のNHK連続テレビ小説『エール』で半生が描かれて話題を呼びました。本作は、夏の甲子園の大会歌「栄冠は君に輝く」や「東京オリンピック・マーチ」と共に“和製スーザ”古関を代表するマーチ。1949年（「長崎の鐘」や「イヨマンテの夜」と同年）NHKのスポーツ番組のために書かれ、スポーツ中継のテーマ曲として広くおなじみになりました。マーチは、前奏から、第1マーチ、第2マーチ、トリオ（流麗な中間部）を経て冒頭に戻り、第1、2マーチを再奏して終わるのが基本形。この曲も同様ですが、前奏と第1マーチ以外の部分を耳にするのは、意外に新鮮かもしれません。



Yuji Koseki

ドイツとオーストリアの堂々とした行進曲

おつぎはドイツの代名詞的なマーチ。カール・タイケ（1864–1922）の「旧友」です。軍楽隊にオーボエ奏者として入隊し、彼の才能を評価する隊長のもとで作曲も行っていたタイケは、1889年頃にこの曲を書いたのですが、後任の新隊長から「ストーブの薪にでもしろ」と言われて失望。退職して警察官になってしまいます。その際仲間が送別会を開いて慰めてくれたので、本作に「旧友」のタイトルが付けられたとか。しかしながら演奏の機会に恵まれ、日本でも運動会や放送等で使われてあまねく知られるようになりました。曲はドイツらしい堂々とした音楽で、対旋律の美しさも光っています。



Carl Teike

今度はヨーゼフ・フランツ・ワーグナー（1856–1908）の「双頭の鷲の旗の下に」。ちなみに作者は、巨大なオペラで有名なワーグナーとは別人です。本作は、彼がオーストリアの軍楽隊長を務めていた際に作曲した（1880年代から1902年までデータは様々）、同国の軍楽系行進曲では飛び抜けて有名な作品です。「双頭の鷲」とは、13世紀以来約640年に亘って中東欧を支配した、オーストリアのハプスブルグ家の紋章のこと。ファンファーレ調の印象的な前奏に続いて、変化に富んだ楽想が展開される、完成度の高いマーチです。



Joseph Franz Wagner

日本とアメリカを代表するマーチの名曲

ここで再び日本のマーチを。歌劇『夕鶴』で知られる團伊玖磨（1924–2001）の「祝典行進曲」です。これは、1959年（昭和34年）4月の皇太子殿下（現在の上皇陛下）の御成婚を祝して作曲され、その後も様々なイベントで演奏されています。ちなみに團は、1992年（平成5年）の皇太子殿下（現在の天皇陛下）御成婚の際にも「新・祝典行進曲」を作曲しています。曲は、日本の行進曲では珍しく、グランド・マーチ風の4/4拍子で書かれた、シンフォニックかつ優雅なナンバーです。



ひと区切り付けるのは、古今のマーチを代表する1曲。アメリカの“マーチ王”ジョン・フィリップ・スーザ（1854–1932）の「星条旗よ永遠なれ」です。スーザは、1892年に自らの吹奏楽団を結成し、欧米各地で活動を行いました。“第2のアメリカ国歌”とも呼ばれるこの曲は、1897年の作。前年に休暇でヨーロッパ旅行中だったスーザが、後に楽団の創設を勧めたマネージャー、デイヴィッド・ブレイクリー逝去の報を受けて、急遽アメリカへ戻る際、船上の星条旗を見て着想したといいます。溌剌とした音楽に加えて、トリオにおけるピッコロのオブリガート（助奏）もトレードマークのひとつです。



ロッシーニ行進曲の颯爽としたリズム

クラシック系作品の最初は、イタリア初期ロマン派オペラの大作家ジョアキーノ・ロッシーニ（1792–1868）の歌劇『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍の行進」。1829年に作曲・初演された『ウィリアム・テル』は、40作近い彼のオペラの中で、まだ37歳にもかかわらず最後となつた作品です。物語は、13世紀のスイス独立運動のヒーロー、ウィリアム・テルの活躍を描いたもの。主人公が息子の頭上のリンゴを射落とす場面で知られています。「スイス軍の行進」は、4つの部分からなる序曲を締めくくる音楽。トランペットのファンファーレに続いて、歯切れのよいリズムを持った行進曲が颯爽と繰り広げられます。



ギャロップ調の陽気で賑やかな2曲



かわっては、アメリカのライト・クラシックの達人ルロイ・アンダーソン(1908–1975)の「トランペット吹きの休日」。1954年に作曲された軽快なナンバーで、原題の「Bugler」は軍隊等の「ラッパ吹き」を意味しています。曲は、3本のトランペットが細かいパッセージを奏でる、ギャロップ調の陽気な音楽。3本の掛け合いと合体が絶大な効果を發揮します。日本では運動会の定番曲でもあります。

次もギャロップ調の音楽。ジャック・オッフェンバッカ(1819–1880)の喜歌劇『天国と地獄』序曲より「カンカン」です。ドイツに生まれ、フランスで活躍したオッフェンバッカは、オペレッタ(喜歌劇)創成期の作曲家の一人で、1858年初演の『天国と地獄』は代表作のひとつ。内容はギリシャ神話「オルフェオとエウリディーキー」のパロディに社会風刺を盛り込んだドタバタ劇です。「カンカン」は、序曲の最後に登場する賑やかな音楽。劇中では、天国と地獄の神様たちがパーティーを行うラストシーンで演奏されます。ちなみに「カンカン」は、足を高く上げながら踊るフランスのショーダンスの一種です。



レスピーギ作品で圧巻のクライマックス



締めくくりは莊重・壮大な名曲。近代イタリアの作曲家オットリーノ・レスピーギ(1879–1936)の交響詩『ローマの松』より「アッピア街道の松」です。レスピーギは、1913年から暮らしたローマにインスピレーションを得て、『噴水』『松』『祭り』と続く「ローマ3部作」を発表。色彩感満点のこれら3作は、同国管弦楽曲の大看板となっています。1924年作の『ローマの松』は、栄光の古代ローマ帝国に目を向けた作品。4曲で構成され、それぞれの「松」は歴史の証人としての意味が与えられています。終曲にあたる「アッピア街道の松」は、古代ローマの進軍道路となった街道が舞台。軍隊行進が徐々に近づき、グングンと前進後、勝ち誇って神殿へ登っていく様子が描かれます。2群の金管バンド(別働隊)も加わっての盛り上がりと壮絶なクライマックスはまさに圧倒的です。

しばた・かつひこ(音楽ライター)／音楽マネージメント勤務を経て、フリーランスの音楽ライター、評論家、編集者となる。雑誌、公演プログラム、宣伝媒体、CDブックレット等への寄稿、プログラム等の編集業務のほか、一般向けの講演や講座も行うなど、幅広く活動中。著書に「山本直純と小澤征爾」(朝日新書)。このほど「吹奏楽編曲されているクラシック名曲集」(音楽之友社)を上梓。

次回の **午後のコンサート**

お客様の質問募集中!

平日

10月21日(木) 14:00開演
第23回 平日の午後のコンサート

<忘れ難きふるさと>

指揮とお話: 円光寺雅彦
ピアノ: 清塚信也*



©K.Miura

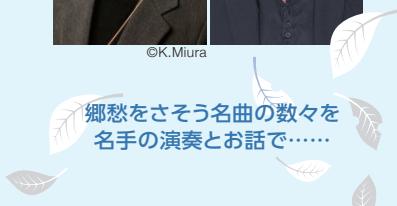
グリーグ／劇付隨音楽『ペール・ギュント』より
「朝～山の魔王の宮殿にて」

グリーグ／ピアノ協奏曲*(※)

ドヴォルザーク／交響曲第9番『新世界より』

※出演者の意向により当初の発表から変更となりました

郷愁をさそう名曲の数々を
名手の演奏とお話で……



円光寺雅彦 桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ウイーンでオトマール・スヴィトナー氏に師事。東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札響正指揮者、名古屋フィル正指揮者を歴任。N響、読響、東京フィル、新日本フィル、大阪フィルをはじめほとんどの国内オーケストラ、海外ではブラハ響、BBCウェールズ響、ベルゲン・フィル、ブルターニュ管弦楽団などに客演。テレビ等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍を続けている。

清塚信也 5歳よりクラシックピアノの英才教育を受け、桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席で卒業後、モスクワ音楽院に留学。国内外のコンクールで数々の賞を受賞。人気ドラマ『のだめカンタービレ』で玉木宏演じる「千秋真一」の吹き替え演奏を担当、映画『さよならドビュッシー』で俳優デビュー。映画、舞台、TVドラマ等で劇中音楽を手掛けるなど、作曲家として活動の幅を広げるほか、近年では数々のTVバラエティ番組やラジオ番組に出演するなど、マルチピアニストとして活躍。

2021シーズン「**午後のコンサート**」10月公演までの1回券好評発売中!

休日

9月5日(日) 14:00開演
第89回 休日の午後のコンサート

9月7日(火) 14:00開演

第11回 渋谷の午後のコンサート
<コバケンの
チャイコフスキークライマックス!!>



©上野隆文

曲目など詳細は次ページをご覧ください

お申し込み・お問合せ 東京フィルチケットサービス

Tel 03-5353-9522_(10時～18時・土日祝休) URL www.tpo.or.jp/

2021シーズン *午後のコンサート* 今後のラインナップ

今季もご好評いただいております、2021シーズンの東京フィル「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」1回券は10月公演まで発売中です（残席状況はそれぞれ東京フィルチケットサービスやウェブサイトなどでご確認ください）。

2021シーズンも、名曲と嬉しいお話で充実の午後のひとときをお届けします。

開演：各シリーズ 14:00（開場 13:45）



イラスト：ハラダチエ

1回券発売日

9～10月公演 発売中

11月～2022年2月公演 8月発売！

最優先 8/21(土)

優先・WEB優先 8/28(土)
(WEB優先は9/6(月)23時59分まで)

一般 9/7(火)

※最優先＝賛助会員・定期会員様

優先＝東京フィルフレンズ会員様

チケット料金（各シリーズ共通）（税込）

1回券	S席	A席	B席	C席
定価	¥5,700	¥4,600	¥3,100	¥2,100
東京フィルフレンズ	¥5,130	¥4,140	¥2,790	¥1,890

“大人の渋谷” Bunkamuraで愉しむ 渋谷の午後のコンサート

Bunkamura オーチャードホール

9月7日(火) 第11回

指揮とお話：小林研一郎

1回券
発売中



コバケンのチャイコフスキークライマックス!!

チャイコフスキイ／

歌劇『エフゲニー・オネーギン』よりポロネーズ

弦楽セレナードより第1楽章

交響曲第6番『悲愴』より第3楽章

交響曲第5番より第2楽章

交響曲第4番より第4楽章

11月2日(火) 第12回

指揮とお話：
アンドレア・バッティストーニ



バッティストーニの運命

1回券8月発売

ヴェルディ／歌劇『運命の力』序曲

ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲

ブッチーニ／歌劇『マノン・レスコー』間奏曲

ポンキエッリ／歌劇『ラ・ジョコンダ』より「時の踊り」

ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』

ゆったりと、平日午後に“音楽のご褒美” **平日の午後のコンサート** 東京オペラシティ コンサートホール

10月21日(木) 第23回

指揮とお話:円光寺雅彦
ピアノ:清塚信也*

忘れ難きふるさと



1回券
発売中

グリーグ／
劇付随音楽『ペール・ギュント』より
「朝～山の魔王の宮殿にて」

グリーグ／ピアノ協奏曲*(※)
ドヴォルザーク／交響曲第9番『新世界より』
※出演者の意向により当初の発表から変更となりました

2022年2月3日(木) 第24回

指揮とお話:三ツ橋敬子
ピアノ:仲道郁代*

夢を語りますか



1回券8月発売

リスト／ハンガリー狂詩曲第2番
ショパン／アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ*
ハチャトゥリアン／劇音楽『仮面舞踏会』よりワルツ
チャイコフスキー／幻想序曲『ロメオとジュリエット』

photo: 円光寺雅彦©K.Miura 三ツ橋敬子©大杉隼平 仲道郁代©Kiyotaka Saito(SCOPE)

元祖! 22年目を迎える“ご長寿”シリーズ **休日の午後のコンサート** 東京オペラシティ コンサートホール

9月5日(日) 第89回

指揮とお話:小林研一郎

1回券
発売中



コバケンのチャイコフスキークラimax!!

チャイコフスキー／弦楽セレナードより第1楽章
バレエ組曲『くるみ割り人形』より
「行進曲～トレバッカ～花のワルツ」
交響曲第6番『悲愴』より第3楽章
交響曲第5番より第2楽章
交響曲第4番より第4楽章

ほか

11月7日(日) 第90回

指揮とお話:アンドレア・バッティストーニ



バッティストーニの運命

1回券8月発売

ヴェルディ／歌劇『運命の力』序曲
ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲
ブッチーニ／歌劇『マノン・レスコー』間奏曲
ポンキエリ／歌劇『ラ・ジョコンダ』より「時の踊り」
ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』

2022年2月6日(日) 第91回

指揮とお話:三ツ橋敬子

ピアノ:仲道郁代*



テーマは愛

1回券8月発売

リスト／ハンガリー狂詩曲第2番
ショパン／アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ*
ハチャトゥリアン／劇音楽『仮面舞踏会』よりワルツ
チャイコフスキー／バレエ組曲『白鳥の湖』より

photo: 小林研一郎©山本倫子 アンドレア・バッティストーニ©Takafumi Ueno 三ツ橋敬子©大杉隼平 仲道郁代©Kiyotaka Saito(SCOPE)

お申し込み・お問合せ 東京フィルチケットサービス

Tel 03-5353-9522 (10時～18時・土日祝休・発売日の土曜日のみ 10時～16時)

URL www.tpo.or.jp/

Photo Reports 2021年6月の演奏会より

6月の演奏会は、桂冠指揮者・尾高忠明を迎えての5公演。長寿シリーズ「休日の午後のコンサート」と、3年めを迎えて好調の「渋谷の午後のコンサート」では、〈名曲には名シーン〉と題し、「小さい頃は映画監督になりたかった」というマエストロ尾高の幅広いお話とともに古今の名作映画に使われた名曲をお届けしました。

そして6月定期演奏会では、ピアニスト上原彩子さんを迎えてのオール・ラフマニノフ・プログラム。難曲「バガニーニの主題による狂詩曲」とマエストロの十八番とも言える「交響曲第2番」、3公演で滋味深く静かな情熱を湛えた演奏をお届けしました。

写真=東京フィル／中崎武史

第88回 休日の午後のコンサート(6/6)

第10回 渋谷の午後のコンサート(6/9)

〈名曲には名シーン〉

指揮とお話：尾高忠明（桂冠指揮者）

コンサートマスター：依田真宣

R.シュトラウス／交響詩『ツアラトゥストラはかく語りき』より

J.ウィリアムズ／映画『シンドラーのリスト』よりテーマ

S.フェイン（ボブ佐久間 編）／映画『慕情』より『慕情』

マーラー／交響曲第5番より第4楽章アーダージェット

E.バーンスタイン（宮川彬良 編）／映画『荒野の七人』より

ワーグナー／楽劇『ワルキューレ』より『ワルキューレの騎行』

スタイナー／映画『風と共に去りぬ』より『タラのテーマ』

マンシーニ（ボブ佐久間 編）／

映画『ティファニーで朝食を』より『ムーン・リバー』

ストラヴィン斯基／バレエ組曲『火の鳥』(1919年版)



ジョン・ウィリアムズ「シンドラーのリスト」ではコンサートマスター依田真宣がソロをつとめました



東京オペラシティコンサートホールでの長寿シリーズ「休日の午後のコンサート」2021シーズン、無事に開幕となりました



「渋谷の午後のコンサート」より。今季NHK大河ドラマで放送されている「青天を衝け」主人公の渋沢栄一を曾祖父にもつマエストロ。「小学生のときに母から『渋沢栄一はあなたのひいおじいさんよ』と聞かされてびっくり仰天」とエピソードを語り、会場の笑いを誘いました。

6月定期演奏会(6/17、18、20)

指揮：尾高忠明（桂冠指揮者）

ピアノ：上原彩子*

コンサートマスター：近藤 薫

—復活を遂げた作曲家—

ラフマニノフ／パガニーニの主題による狂詩曲*

【ソリスト・アンコール】

ラフマニノフ／前奏曲 Op. 32-5(6/17)、10の前奏曲 Op. 23-4 (6/18)、

10の前奏曲 Op. 23-5 (6/20)

ラフマニノフ／交響曲第2番



上原彩子さんをソリストに迎えての「パガニーニの主題による狂詩曲」。オーケストラとの複雑なかけ合いも鮮やかに、ピアニストでもあったラフマニノフ後期の代表曲をお届けしました



マエストロ尾高と東京フィルの「2番」は7年ぶり。指揮者とオーケストラの長い関係を感じさせる演奏となりました



メインはマエストロの“十八番”「交響曲第2番」。ラフマニノフの複雑な音楽を纏綿と練り上げた演奏で、3公演で長いカーテンコールをいただきました

黒柳徹子のハートフルコンサート2021 追加演目発表

由紀さおりさんをゲストに迎える今夏の「ハートフルコンサート」では、黒柳徹子がかつてNHKのテレビ番組『夢であいましょう』等でも協働した作曲家、中村八大を第二のテーマにお届けします。「上を向いて歩こう=SUKIYAKI」で世界的ヒットを飛ばした現代日本ポップスの礎・中村八大。その音楽的ルーツは青島に暮らす少年時代にラジオから流れてきたドヴォルザーク『新世界より』だったそう。八大ゆかりのクラシック名曲と「上を向いて歩こう」を含む人気の楽曲とともににお届けします。



©Martin Richardson

日時 2021年8月15日(日)14:00開演(13:00開場)

会場 東京芸術劇場コンサートホール

出演 黒柳徹子(お話)、由紀さおり(ゲスト)、尾高忠明(指揮)

曲目 今井光也／東京オリンピック・ファンファーレ

古閑裕而(栗山和樹編)／東京オリンピック・マーチ

中村八大／夢であいましょう、こんにちは赤ちゃん、上を向いて歩こう

いずみたく／夜明けのスキヤット

ドヴォルザーク(南安雄編)／わが母の教えたまいし歌

ドヴォルザーク／交響曲第9番『新世界より』 ほか

※緊急事態宣言の発出にともない、チケットの販売を停止しております。

問合せ 東京フィルチケットサービス 03-5353-9522(平日10時～18時・土日祝休)

<https://www.tpo.or.jp/>

提携都市公演 長岡市芸術文化振興財団設立25周年記念 東京フィルハーモニー交響楽団 長岡特別演奏会



©Hideki Namai

日時 2021年11月21日(日)15:00開演(開場14:15)

会場 長岡市立劇場・大ホール

出演 広上淳一(指揮)、阪田知樹(ピアノ)、東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

曲目 ボロディン／交響詩『中央アジアの草原にて』

リスト／ピアノ協奏曲第2番、ラフマニノフ／交響曲第2番

料金 S席¥6,000 A席¥4,000(全席指定)

発売日 8月27日(金) インターネット予約(9:00～)、電話予約(9:00～18:00)

チケット問合せ 長岡リリックホール0258-29-7715、長岡市立劇場0258-33-2211



◀インターネットでのチケット予約はこちらから

メンバー活動情報 コンサートマスター三浦章宏、初のソロ・アルバム ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ集『クロイツエル』好評発売中!

東京フィル コンサートマスター・三浦章宏が自身初のソロ・アルバムでベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全集録音をスタート。長年の知己であるピアニスト東誠三とのタッグで、第1集には大曲の第9番『クロイツエル』、第6番、第1番を収録。

「ずっと作りたかったCDを、還暦手前にしてようやく形にすることができました。最も敬愛する作曲家、ベートーヴェンの珠玉のソナタ全曲録音を目指しますは第1、6、9番をお届けします。

「ベートーヴェンの不屈の精神と人間性に尊敬と共感を抱きつつ、自分自身の音楽人生と向き合ったアルバムになっております。ぜひともお手に取っていただけましたら幸いです」(三浦)



出演 三浦章宏(ヴァイオリン)、東誠三(ピアノ)

収録曲 ベートーヴェン

ヴァイオリン・ソナタ第9番 イ長調 Op.47
『クロイツエル』

ヴァイオリン・ソナタ第6番 イ長調 Op.30-1

ヴァイオリン・ソナタ第1番 ニ長調 Op.12-1

価格 ¥3,000 (税込)[AMCD-0001]

メンバー活動情報 オーボエ奏者 故・三谷真紀さん 演奏動画公開

今年2月、病気のため残念ながら逝去された東京フィル オーボエ奏者・三谷真紀さんが生前2020年10月に収録した、オーボエダモーレのソロ演奏動画が公開されました。オーボエダモーレのための初めてのオリジナル作品である「空と海の彼方へ」(高嶋圭子作曲)の楽譜出版を機に収録されたこの動画は、Youtubeの「フォスター・ミュージックチャンネル」からご覧いただけます。

URL https://www.youtube.com/watch?v=CaozSsbQ_jU



クラシック音楽に魅せられて

連載

4



初めて買ったレコードはカラールーム指揮ベルリン・フィルによるモーツアルト

「モーツアルト」

北海道大学名誉教授
岸 道郎



東京フィルのゆかりの方々に、クラシック音楽に魅了されたきっかけや音楽生活について綴っていただく本連載。第4回は、東京フィルの個人賛助会員（パートナー会員）としてご寄附くださっている岸道郎様。北海道大学水産学部教授の任を終えた2013年から（現在は同・名誉教授）東京フィルへのご寄附を続けてくださっています。高校生時代クラシック音楽に目覚め、モーツアルトに傾倒していかれたお話をから、海洋学者ならでは？の意外な音楽体験まで……幅広く綴っていただきました。

高校生のとき、風邪で寝込んでいてラジオを聞いていました。ハイドンとモーツアルトの聞き比べをしていました。その日までは〔ピアノを習っていたくせに?!〕、クラシック音楽には全く興味がなかったのです。ラジオで曲を聴いているうちに、ハイドンとモーツアルトをすぐに聞き分けられるようになりました。で、その日をきっかけにモーツアルトが大好きになり、最初に買ったレコードは交響曲40、41番。これすらレコードを買うまで聴いたことがなかったのです。でも、これをきっかけにモーツアルトの交響曲やピアノ協奏曲のレコードを買いまくりました。

定年退職したのを機に、2014年から「あこがれていた」ザルツブルク音楽祭に行っています。これも、行くまでモーツアルト以外のオペラがあんなに沢山上演されるのを知りませんでした（こんな私がここに文章を書かせていただいてよいのでしょうか？）。モーツアルトのオペラで印象に残っているのは2018年の『魔笛』の演出です。レチタティーヴォのところでは、語り部（クラウス・マリア・

ブランダウアー/Klaus Maria Brandauer。有名な俳優らしいですね)が、子供達に物語を話しかける演出(リディア・シュタイナー/Lydia Steier)でした。ザルツブルク、去年は行けませんでしたけど今年はどうでしょう。この文章を書いている5月末現在、オーストリアは観光客を受け入れていません。チケットは買ってしまったのですけど……。

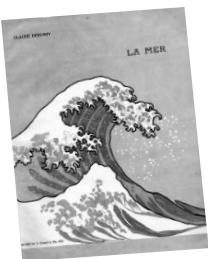
もうひとつ、札幌から実家のある東京へ戻ってきました。札幌はプロのオーケストラはひとつしかないのですが、東京には山のようにあります。東京フィルに寄附をするきっかけは、新国立劇場のオペラですね。東京フィルと新国立劇場と両方に寄附をするようになりました。



2018年8月ザルツブルクにて

閑話休題：私は海洋学を専攻していましたが、船酔いをするので「有名」でした。そこで、海の音楽、例えばドビュッシーの「交響詩《海》」、イベールの「海の交響曲」、ブリテンの「4つの海の間奏曲」などを聴くと船酔い気分になってしまふので、あまり好きな曲ではないです。もっとも船酔いを印象づけるような「名曲」なのでしょうね。海に関連する題名のついているクラシック音楽は意外と少ないです(メンデレスゾーン：序曲「静かな海と楽しい航海」は船の曲だと思っています)。作曲家が内陸部に住んでいる人が多かったせい

でしょうか？ところで、天文学者はホルストの「惑星」やヨゼフ・シュトラウスの「天体の音楽」はお好きなのでしょうか？



1905年に出版されたドビュッシーの交響詩『海』初版スコアの表紙。葛飾北斎の浮世絵『富嶽三十六景』のひとつ「神奈川沖浪裏」にインスピレーションを得て生まれたとも言われます。荒れ狂う海の描写は船酔いする海洋学者には刺激が強すぎる？

岸道郎(きし・みちお)

1949年東京生まれ、1978年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。1983年農学博士(東京大学)取得。東京大学海洋研究所助手、北海道大学水産学部教授など歴任。2013年～北海道大学名誉教授。日本海洋学会賞、水産海洋学会宇田賞など受賞。

演奏会場の感染対策について

演奏会の開催にあたり、リハーサルから本番に至るまで、お客様、出演者、スタッフ等、すべての関係者の安全と健康を最優先に、日本国政府・東京都および関係団体から発表された新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドラインに従い、舞台上・舞台裏・楽屋・客席ロビーなどにおける対策を講じております。引き続いでの感染症予防のご協力ををお願い申し上げます。

写真=三浦興一／上野隆文

客席・ロビーの対策について



入場前の手指消毒、常時マスク着用、間をあけて整列をお願いいたします



入場の際に、サーモグラフィカメラ等での検温を行っています



ホール入退場時の密集を避けるため、時間差による入退場のご協力ををお願いいたします

ご来場者様の中から感染者が発生した場合には、保健所等の公的機関と連携の上、ご購入の際に取得した購入者情報を緊急連絡先として使用させていただく場合がございます。チケットご購入者とご来場者が異なり、購入者情報を緊急連絡先として望まない場合は、必ずチケット裏面の余白にご来場者様のお名前と緊急連絡先(電話番号など)のご記入をお願いいたします。



Face Masks Required



Physical Distancing



Sanitizing Stations



Frequent Cleaning and Disinfecting



Improved Indoor Ventilation

会場では常時マスクの着用をお願いいたします。

ロビーや客席内の会話はお控えください。

ロビー等ではお客様同士の間隔を十分におとりください。

頻回の手指消毒をお願いいたします。

場内はスタッフが消毒・清拭を行っております。

客席内は十分な換気を行っております。

時差入退場にご協力ください。

ご支援の御礼とお願い

今般の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2020年2月下旬より数か月にわたり東京フィルが出演する演奏会のすべてが中止・延期となりました。東京フィルの財源は演奏料収入がほとんどを占めるため、演奏会およびチケット収入の壊滅は団体存続の危機に直結いたします。そのような中、たくさんの励ましのお言葉とともに、チケット払戻し辞退や、コロナ禍における活動に対してのご寄附等、温かいご支援をいただいておりますこと、重ねて心より御礼申し上げます。

今後も、当団は、芸術がもたらす感動がどんな時代にも社会を豊かにするとの信念のもと、お客様ならびに関係者の安全と安心を最優先に、状況を注視しながら活動を継続してまいります。皆様のご寄附が大きな力となります。皆様におかれましては、改めて楽団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、いっそうのご支援・ご助力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただけましたら幸いです。1万円以上のご寄附をご検討いただける際は、贊助会(36ページ)も併せてご覧ください。

金融機関名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行 (郵便振替)	00120-2-30370	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団
三井住友銀行・ 東京公務部(096)	普通預金 3003239	

※ ご寄附の金額は自由に設定いただけます。

※ 振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいようお願い申し上げます。

※ 領収証書が必要な方は、お手数ですがお振込後に、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項をご記入の上、下記へご送付ください。

寄附申込書のダウンロードはこちらからも取得いただけます。

https://www.tpo.or.jp/support/img/support_TPO.pdf



【ご支援のお問合せ／寄附申込書 送付先】

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階
Fax 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp
Tel 03-5353-9521(土日祝日を除く10時~18時)

夏空が眩しい季節となりました。
皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。
今月は、マエストロと楽団が奏でる、
軽やかで繊細、かつダイナミックな演奏をお楽しみください。
引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。
ここに法人ならびに個人賛助会員（パートナー会員）の皆様のご芳名を掲げ、
改めて御礼申し上げます。

オフィシャル・サプライヤー（敬称略）

ソニーグループ株式会社	代表執行役 会長 兼 社長 CEO	吉田 憲一郎
楽天グループ株式会社	代表取締役会長兼社長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	牛脇 栄一
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	池田 憲人

法人会員

賛助会員（五十音順・敬称略）

(株)IHI	代表取締役社長 井手 博	ANAホールディングス(株)	代表取締役社長 片野坂 真哉
(株)アイエムエス	取締役会長 前野 武史	(株)NHKエンタープライズ	代表取締役社長 松本 浩司
相澤内科医院	理事長 相澤 研一	桜美林大学	総長 大越 孝
アイ・システム(株)	代表取締役会長 兼 社長 松崎 務	大塚化学(株)	特別相談役 大塚 雄二郎
(株)アシックス	代表取締役会長CEO 尾山 基	(株)オーディオテクニカ	代表取締役社長 松下 和雄
(株)インターテクスト	代表取締役 海野 裕	(公財)オリックス宮内財團	代理理事 宮内 義彦

花王(株)	代表取締役 社長執行役員 長谷部 佳宏	トップパン・フォームズ(株)	代表取締役社長 坂田 甲一
カシオ計算機(株)	代表取締役 社長 CEO 横尾 和宏	トヨタ自動車(株)	代表取締役社長 豊田 章男
キヤノン(株)	代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫	DOWAホールディングス(株)	代表取締役社長 関口 明
(株)グリーンハウス	代表取締役社長 田沼 千秋	(株)ニチイケアパレス	代表取締役社長 秋山 幸男
コスマエネルギーホールディングス(株)	代表取締役社長 社長執行役員 桐山 浩	(株)ニフコ	代表取締役社長 柴尾 雅春
サントリホールディングス(株)	代表取締役社長 新浪 剛史	日本ライフライン(株)	代表取締役社長 鈴木 啓介
信金中央金庫	理事長 柴田 弘之	(株)パラダイスインターナショナル	代表取締役 新井 秀之
新菱冷熱工業(株)	代表取締役社長 加賀美 猛	富士電機(株)	代表取締役社長 北澤 通宏
(株)J.Y.PLANNING	代表取締役 遥澤 准	(株)不二家	代表取締役社長 河村 宣行
(株)滋慶	代表取締役社長 田仲 豊徳	(株)三井住友銀行	頭取CEO 高島 誠
(株)ジーヴァエナジー	代表取締役社長 金田 直己	三菱商事(株)	代表取締役社長 垣内 咲彦
菅波楽器(株)	代表取締役社長 菅波 康郎	三菱倉庫(株)	相談役 宮崎 穀
相互物産(株)	代表取締役会長 小澤 勉	(株)三菱UFJ銀行	特別顧問 小山田 隆
ソニーグループ(株)	代表執行役 会長 兼 社長 CEO 吉田 憲一郎	ミライボバイオサイエンス(株)	代表取締役 田中 めぐみ
ソニー生命保険(株)	代表取締役社長 萩本 友男	(株)明治	代表取締役社長 松田 克也
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント	代表取締役社長CEO 村松 俊亮	森ビル(株)	代表取締役社長 池 慎吾
(株)大丸松坂屋百貨店	代表取締役社長 澤田 太郎	ヤマトホールディングス(株)	代表取締役社長 長尾 裕
都築学園グループ	総長 都築 仁子	(株)山野楽器	代表取締役社長 山野 政彦
東急(株)	取締役社長 高橋 和夫	ユニオンツール(株)	代表取締役会長 片山 貴雄
東京オペラシティビル(株)	代表取締役社長 三和 千之	楽天グループ(株)	代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史
東レ(株)	代表取締役社長 日覺 昭廣	(株)リゾー教育	取締役会長 岩佐 実次

後援会員

(株)アグレックス	代表取締役社長 敦森 達朗	(株)トレミール	代表取締役 茶谷 幸司
欧文印刷(株)	代表取締役社長 和田 美佐雄	(株)日税ビジネスサービス	代表取締役会長兼社長 吉田 雅俊
(有)オルテンシア	代表取締役 雨宮 瞳美	富士通(株)	代表取締役社長 時田 隆仁
(医)カリタス菊山医院	理事長 加藤 徹	本田技研工業(株)	取締役 代表執行役社長 三部 敏宏
(医)だて内科クリニック	理事長 伊達 太郎	三菱地所(株)	執行役社長 吉田 淳一
(宗)東京大仏・乗蓮寺	代表役員 若林 隆壽	三菱電機(株)	執行役社長 杉山 武史
(一社)凸版印刷三幸会	代表理事 足立 直樹		

東京フィル 賛助会 会員募集中

2021年3月に東京フィルハーモニー交響楽団は創立110年を迎えました。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは一年の始まりである1月をシーズンのスタートに据え、年間を通じて皆様の新しい暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、東京フィルは社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化するグローバル社会において心の豊かさを育み、文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団

賛助会(法人／パートナー(個人)会員の種別

種別	年会費1口	
オフィシャル・サプライヤー	詳細はお問い合わせください。	
法人会員	賛助会員	50万円
	後援会員	30万円
パートナー会員	ワンハンドレッドクラブ	100万円
	フィルハーモニー	50万円
	シンフォニー	30万円
	コンセルト	10万円
	ラブノディ	5万円
	インテルメツツオ	3万円
	プレリュード	1万円

※東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。
その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「主催者カウンター」または東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。資料をお送りいたします。ご入会の後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部 (担当: 星野・鹿又)

電話: 03-5353-9521 (平日10時~18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員
 Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名譽音楽監督
 Honorary Music Director

ジョン・ジョンフン
 Myung-Whun Chung

首席指揮者
 Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ
 Andrea Battistoni

桂冠指揮者
 Conductor Laureate

尾高 忠明
 Tadaaki Otaka

大野 和士
 Kazushi Ono

ダン・エッティングガード
 Dan Ettinger

特別客演指揮者
 Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ
 Mikhail Pletnev

アソシエイト・コンダクター
 Associate Conductor

ジョン・シン
 Min Chung

永久名誉指揮者
 Permanent Honorary Conductor

山田 一雄
 Kazuo Yamada

永久樂友・名誉指揮者
 Permanent Member and
 Honorary Conductor

大賀 典雄
 Norio Ohga

コンサートマスター
 Concertmasters

近藤 薫
 Kaoru Kondo

三浦 章宏
 Akihiro Miura

依田 真宣
 Masanobu Yoda

第1ヴァイオリン
 First Violins

小池 彩織☆
 Saori Koike

榎原 葉若☆
 Namo Sakakibara

坪井 夏美☆
 Natsumi Tsuboi

柄本 三津子☆
 Mitsuko Tochimoto

チエロ Cellos	コントラバス Contrabasses	オーボエ Oboes	ホーン Horns	トロンボーン Trombones	ハープ Harps
金木 博幸◎ Hiroyuki Kanaki	片岡 夢児◎ Yumeji Kataoka	荒川 文吉◎ Bunkichi Arakawa	齋藤 雄介◎ Yusuke Saito	五箇 正明◎ Masaaki Goka	梶 彩乃 Ayano Kaji
服部 誠◎ Makoto Hattori	黒木 岩寿◎ Iwahisa Kuroki	加瀬 孝宏◎ Takahiro Kase	高橋 臣宜◎ Takanori Takahashi	中西 和泉◎ Izumi Nakanishi	田島 緑 Midori Tajima
渡邊辰紀◎ Tatsuki Watanabe	小笠原 茂乃◎ Kayano Ogasawara	佐竹 正史◎ Masashi Satake	磯部 保彦 Yasuhiro Isobe	辻 姫子◎ Himeko Tsuji	ライブラリアン Librarians
黒川 実咲☆ Misaki Kurokawa	遠藤 栄一郎 Shuichiro Endo	杉本 真木 Maki Sugimoto	大東 周 Shu Ohigashi	石川 浩 Hiroshi Ishikawa	武田 基樹 Motoki Takeda
高麗 正史☆ Masashi Korai	岡本 義輝 Yoshiteru Okamoto	若林 沙弥香 Sayaka Wakabayashi	木村 俊介 Shunsuke Kimura	小田 愛美 Manami Oda	
広田 勇樹☆ Yuki Hirota	小栗 亮太 Ryota Oguri	熊谷 麻弥 Maya Kumagai	田場 英子 Eiko Taba	平田 慎 Shin Hirata	ステージマネージャー Stage Managers
石川 剛 Go Ishikawa	菅原 政彦 Masahiko Sugawara	クラリネット Clarinets	塚田 晴 Satoshi Tsukada	山内 正博 Masahiro Yamauchi	稻岡 宏司 Hiroshi Inaoka
大内 麻央 Mao Ouchi	菅邊 朋美 Tomomi Tanabe	チョ・スンホ◎ Sungho Cho	豊田 万紀 Maki Toyoda	吉江 賢太郎 Kentaro Yoshie	大田 淳志 Atsushi Ota
太田 徹 Tetsu Ota	中村 元優 Motomasa Nakamura	アレッサンドロ・ ペヴェラリ◎ Alessandro Beverati	山内 研自 Kenji Yamanouchi	テューバ Tubas	古谷 寛 Hiroshi Furuya
菊池 武英 Takehiko Kikuchi	フルート Flutes	万行 千秋◎ Chiaki Mangyo	山本 友宏 Tomohiro Yamamoto		
佐々木 良伸 Yoshinobu Sasaki	神田 勇哉◎ Yuya Kanda	黒尾 文恵 Fumie Kuroo	トランペット Trumpets	大塚 哲也 Tetsuya Otsuka	
長谷川 陽子 Yoko Hasegawa	齊藤 和志◎ Kazushi Saito	林 直樹 Naoki Hayashi	川田 修一◎ Shuichi Kawata	荻野 晋 Shin Ogino	
渡邊 文月 Fuzuki Watanabe	吉岡 アカリ◎ Akari Yoshioka	ファゴット Bassoons	野田 亮◎ Ryo Noda	ティンパニ& パーカッション Timpani & Percussion	
	さかはし 矢波 Yanami Sakahashi	チエ・ヨンジン◎ Young-Jin Choe	古田 俊博◎ Toshihiro Furuta	岡部 亮登◎ Ryoto Okabe	
	下払 桐子 Kiriko Shimobarai	廣幡 敦子◎ Atsuko Hirohata	重井 吉彥 Yoshihiko Shigei	塩田 拓郎◎ Takuro Shiota	
	名雪 裕伸 Hironobu Nayuki	井村 裕美 Hiromi Imura	杉山 真彦 Masahiko Sugiyama	木村 達志 Tatsushi Kimura	
		桔川 由美 Yumi Kikkawa	前田 寛人 Hirohito Maeda	鷹羽 香緒里 Kaori Takaba	
		森 純一 Junichi Mori		繩田 喜久子 Kikuko Nawata	
				船追 優子 Yuko Funasako	
				古谷 はるみ Harumi Furuya	

◎首席奏者
Principal○副首席奏者
Assistant Principal☆フォアシュピーラー^一
Vorspieler

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニヨフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』などの放送演奏の他、2020年にはドキュメンタリー番組『情熱大陸』や『NHK紅白歌合戦』にも出演。また、各地学校等での訪問コンサート等により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を得ている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2011, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrated its 100th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, TPO performs both symphonies and operas regularly. TPO is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting TPO since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

TPO has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

TPO has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>   



©上野隆文

| 役員等・事務局・団友

| 役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	海老澤 敏
副理事長	大塚 雄二郎		佐治 信忠
黒柳 徹子	小山田 隆		鈴木 獲
専務理事	篠澤 恭助		鈴木 啓介
石丸 恭一	田沼 千秋		瀬谷 博道
	寺田 琢		日枝 久
常務理事	遠山 敦子		南 直哉
工藤 真実	野本 弘文		
	韓 昌祐		
	平井 康文		
	宮内 義彦		

| 事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務・経理
石丸 恭一	市川 悠一	稻岡 宏司	武田 基樹	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志		鹿又 紀乃	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		千木 加寿子	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			二木 憲史	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
				安田 ひとみ	

| 団友

安藤 栄作	岡部 純	近藤 勉	瀬尾 勝保	長岡 慎	細川 克己
池田 敏美	小樽 敦子	今野 芳雄	高岩 紀子	長倉 穣司	細洞 寛
糸井 正博	小山 智子	齊藤 匠	高野 和彦	新田 清枝	本田 詩子
今井 彰	甲斐沢 俊昭	坂口 和子	高村 千代子	新田 伸雄	松澤 久美子
井料 和彦	加藤 明広	嵯峨 正雄	竹林 良	二宮 純	湊 貞男
岩崎 龍彥	加藤 博文	嵯峨 美穂子	竹林 陽子	野仲 啓之助	山屋 房子
植木 佳奈	金崎 真由美	桜木 弘子	田中 千枝	畠中 和子	吉田 啓義
上野 真行	川人 洋二	笹 翠	田村 武雄	波名城 昌子	米倉 浩喜
生方 正好	木村 友博	佐々木 等	津田 好美	福村 忠雄	脇屋 俊介
大兼久 輝宴	黒川 正三	佐野 恭一	戸坂 恭毅	藤原 獲	
大和田 皓	河野 啓子	清水 真佐子	長池 陽次郎	古野 淳	

<発行日> 2021(令和3)年7月27日 <発行人>石丸 恭一

<発行所> 東京フィルハーモニー交響楽団

〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉市 文京区 軽井沢町 長岡市

<デザイン・本文イラスト>米田デザイン事務所 <表紙画>ハラダチエ <編集協力>ひとま舎

<印 刷> 欧文印刷株式会社 ©Tokyo Philharmonic Orchestra *無断転載を禁ず(非売品)



TOKYO PHILHARMONIC

Afternoon Concerts 2021 season
